

友 和

NO. 519

発行日 令和2年7月1日

発行所 社会福祉法人 友和の里

〒738-0203 広島県廿日市市友田 218-38

tel 0829-74-2157 fax 0829-74-2154

発行者 施設長 川本 靖

通所部より

7月に入り、日中の日差しもまぶしくなりました。通所部の前庭も毎年恒例の事です、夏仕様に寒冷紗(かんれいしゃ:右写真)を張り、日陰を確保しています。外で過ごされる利用者さんも少しは過ごしやすいかと思います。



また、通所ホールのレイアウトも、イスと机のセットを常時配置して、作業・昼食と多目的に使用しています。人が「くつろぐ」という行為は、椅子に座るだけではなく、「机にもたれ掛かる」という行為とセットになっている事を再認識しました。



椅子の数は変わっていませんが、以前に比べて、床に座り込んでいた利用者さんに「床に座らず、椅子に座りんちやい」と声かけする事も減りました。見えない声かけよりも、「座りたくなる配置」が有効でした。ホールを多目的に使用する分、机や椅子・共用部分の念入りの消毒を、看護師を中心に職員が毎日実施しています。

お知らせ

☆新しい仲間をご紹介します☆



6月15日より郡司雅敏(ぐんじ まさとし)さんが通所されています。

好奇心旺盛な26歳の男性です。園芸療育班でゴム入れ作業に参加されています。これから友和の里で、色々な体験をしていきましょうね。



6月19日に、今年も「津田・四和ふれあいまちづくりの会」のご厚意でさつま芋の蔓植えを行いました。天候の関係で、今回は職員のみでの植え付け作業になりました。収穫時期には利用者の皆さんと行けると良いですね。

陶芸班

型流し作業も終盤で、これから色付けに入ります。

月桂樹の葉っぱの収穫も始まり、洗って、乾燥させ、葉っぱちぎりになります。



創作班



梅雨に入りましたが、毎日暑い日が続いていますね。創作班はウエス作業と畑作業に分かれて活動をしています。夏野菜も日に日に大きくなっています。



貝通し班

コロナウイルスのこともあり、今年度は2名の利用者さんと職員で貝の納品を行いました。少人数での納品でしたが、無事に終わることができました。納品中は貝通し作業を中止していたため、貝通し班の利用者さんは他の作業班で活動をされました。



園芸療育班



日差しも強く気温も高くなってきたので、ゴム入れ作業と自立課題をしております。



入 所 部 よ り



引き続き換気や消毒することで感染防止を心掛け、日中活動を行っています。

ホップ・ステップ・ジャンプの活動や遊歩道をウォーキングなど中心に活動しています。



5月29日(金)には入所部前庭でフライングディスク大会を行い楽しみました。入所部版ルールを作り、競技や応援に白熱しました。優勝者は応援・競技に頑張られた黒河さんでした。参加賞にお菓子の詰め合わせを用意しました。大会後に皆さん食堂でおいしく頂きました。



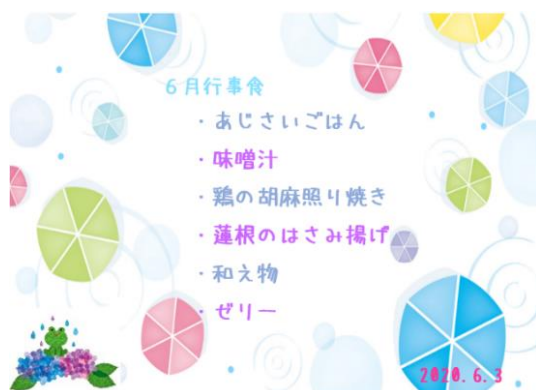
6月に入り体調を崩された利用者さんが1名おりましたが、このような時期なので病院に相談して他の利用者さんと接触しないように個別に静養して頂き、回復されました。

梅雨入りで外での活動が出来ない日も、多くなって来るとは思いますが室内でも体を動かし、熱中症に注意しながら元気に活動して行きたいです。

西川 厚



6 月 の 行 事 食



グループホームより



5月・6月はグループホームでの生活となり朝は前庭の草抜きをし、草抜き後は各居室の掃除をしていましたが今は職員が声掛けをしなくても8時30分には皆さん帽子を被り草抜きの準備をされ、草抜き後の各居室の掃除は掃除機・ハンディモップを自ら自室に持って行かれ掃除をされています。

掃除機を新たに購入して頂いた為、皆さん順番を待つことなくスムーズに自室の掃除が出来る様になりました。



6月16日（火）にホテル観賞に出掛けました。タイミング良く沢山のホテルを見ることが出来、利用者の皆さんも「綺麗だった！」と言われ楽しい時間を過ごせました。

永中 崇裕





「職員の日々の奮闘に拍手を」

先日、入所部のAさんに発熱がありました。利用者さんの発熱は集団生活の中でそれほど驚くことではありません。しかしながら、ことコロナ禍でのそれは、平時の利用者さんの発熱とは全く異なった受け止めをする自分がいました。施設長にその対応を尋ねると、個室での安静に努め、回復を待つということでした。ご本人は、幸い、事なきを得て、ふだんの集団での生活に復帰され安堵しているところです。平時であれば私もそれほど気にかけないことも、感染の終息が見通せない中では、ちょっとした体調の不良にも不安と恐怖に怯えおののいてしまいます。現在の福祉施設に関わる一人としての偽らざる心境です。

施設長は先般、県知的障がい者福祉協会の Web 会議に出席。内容として、クラスター（新型コロナウイルス感染）事案が発生した場合の対処方針や応援職員の派遣、在宅障がい者等に対する安否確認支援事業に係る事業協力などが話し合われたとのことでした。

未体験ゾーンの中、われわれはコロナ禍から何を学び、何に取り組んでいけばいいのか。福祉施設職員に対して大きな宿題を出されています。私が大切だと思うことがらを3点、列記してみます。まず、自分自身が感染者になりうる可能性のある存在だということ。加えて、感染者がゼロになったとしても新たな生活様式は継続すること。言うまでもなく、誹謗中傷する側に決して立たないこと。

利用者さんの中には、マスク着用や手洗いの苦手な人、生活リズムの変更に不安を感じやすい人。そうした人たちも含めた集団生活の中、見えないウイルスと闘い、気を抜くことのできない緊張感の中、職員は懸命に取り組んでいます。また、さまざまな自粛を実践しています。その成果が感染者ゼロにつながっていることは事実です。これからも当面、こうした状況が続くことが予想されます。一事例を紹介します。先月の理事会、評議員会は初めて土日で開催しました。通所部のお休みの日に広い会場で開催。言うまでも無く、これも感染防止策の一環です。また、両会議ではそれぞれの理事、監事、評議員に対して2月以降のコロナ禍対策の全般を説明させていただきました。できる対策をできる範囲で実行して、利用者さんの幸せづくりの環境をこれまで以上に整え、対応力を向上させていきます。

7 月 行 事 予 定

1 (水)		17 (金)	通所部衛生の日
2 (木)		18 (土)	開所日
3 (金)		19 (日)	
4 (土)		20 (月)	
5 (日)		21 (火)	
6 (月)		22 (水)	
7 (火)		23 (木)	海の日
8 (水)	通所・入所部会議	24 (金)	スポーツの日
9 (木)		25 (土)	
10 (金)	グループホーム会議	26 (日)	
11 (土)		27 (月)	
12 (日)		28 (火)	
13 (月)		29 (水)	
14 (火)		30 (木)	
15 (水)		31 (金)	
16 (木)	部署会議		

8月の予定

3日 (月) 管理者会議	20日 (木) 部署会議
6日 (木) 職員内部研修	21日 (金) 通所部衛生の日
8日 (土) 開所日	グループホーム会議
10日 (月) 山の日	27日 (木) 衛生委員会
12日 (水) 通所・入所部会議	
13日 (木) 閉所日	
14日 (金) 閉所日	の予定です。

～ありがとうございます～

西福寺仏教婦人会 様
来訪され、ご寄附をいただきました。



7月行事予定

1	水	ごはん・味噌汁・牛肉と野菜の炒り煮・酢の物・ゼリー
2	木	チキンバーガー・スープ・サラダ・牛乳
3	金	ごはん・豚汁・鯖の利休焼き・和え物・ヨーグルト
4	土	
5	日	
6	月	ごはん・スープ・コロッケ・炒め物・果物
7	火	7月行事食
8	水	ごはん・味噌汁・炒り豆腐・和え物・ゼリー
9	木	焼肉丼・スープ・酢の物・牛乳
10	金	ごはん・スープ・白身魚のカレー焼き・炒め物・ヨーグルト
11	土	
12	日	
13	月	ごはん・スープ・豚肉とアスパラの中華炒め・酢の物・果物
14	火	ごはん・汁物・鮭の味噌漬け焼き・炒め物・果物
15	水	ごはん・スープ・鶏のパン粉焼き・サラダ・ゼリー
16	木	冷やし中華・和え物・牛乳
17	金	ごはん・味噌汁・さわらの照り焼き・煮物・ヨーグルト
18	土	チャプチェ丼・スープ・酢の物・ゼリー
19	日	
20	月	ごはん・スープ・餃子・煮物・果物
21	火	ごはん・味噌汁・炒り鶏・酢の物・果物
22	水	ごはん・汁物・鯖の味噌煮・和え物・ゼリー
23	木	
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	ごはん・スープ・鶏の明太マヨ焼き・炒め物・果物
28	火	ごはん・味噌汁・肉じゃが・和え物・果物
29	水	ごはん・スープ・鮭の風味焼き・炒め物・ゼリー
30	木	エビカツバーガー・スープ・サラダ・牛乳
31	金	ごはん・味噌汁・豆腐ステーキ・酢の物・ヨーグルト

やむをえず献立を変更することがあります。あらかじめ御了承ください。

